

## 褥瘡発生予防に関する指針

特別養護老人ホームりんどう  
グループホーム黒川

### 1 褥瘡発生予防に関する考え方

高齢者は、低栄養状態や活動の低下、疾病等に伴い、寝たきり状態に陥りやすく、褥瘡が発生する可能性があります。特に、施設の利用者は、加齢に伴い心身の機能が低下している方が多くおられ、その可能性が高くなります。

こうした可能性のある利用者に対しても、健康で尊厳のある生活を継続できるよう、多職種協働のもと、質の高いサービスの提供を目指して、この指針に従い、褥瘡発生防止に対する体制を確立し、褥瘡が発生しにくい適切な介護を目指します。

### 2 褥瘡発生予防に向けての基本方針

#### (1) 褥瘡発生予防に対する体制の整備

褥瘡発生予防と早期対応のため、褥瘡対策委員会を設置し、具体的な対策を話し合い、決定します。

#### (2) 多職種協働によるチームケアの推進

それぞれの職種の専門性を活かした利用者に対するアプローチが連動し、一体的なチームケアを行うことを基本とし、責任をもって対応します。

#### (3) 嘱託医等との連携

嘱託医や協力病院等と積極的に連携し、より質の高いケアに取り組みます。

#### (4) 職員に対する教育・研修

褥瘡発生予防に対する知識・技術の習得、この指針の徹底、適切な情報の伝達等を目的として、研修会等を定期的に行い、職員の資質向上に努めます。

### 3 褥瘡発生予防に対する体制の整備

#### (1) 褥瘡対策委員会の設置

##### ①設置の目的

利用者の褥瘡発生予防に努め、発生時における苦痛の緩和と早期治療、及びケア提供を適切に行うことを目的とし、褥瘡対策委員会を設置する。

##### ②褥瘡対策担当者

看護職員

##### ③褥瘡対策委員会の構成

ア) 施設長

イ) 医師

- ウ) 看護職員
- エ) 生活相談員
- オ) 栄養士
- カ) ユニットリーダー
- キ) 介護職員

#### ④褥瘡対策委員会の開催

対象者がいる場合は、月 1 回開催します。

必要時には、随時開催します。

#### ⑤褥瘡対策委員会の役割

- ア) 褥瘡予防及び発生時に向けた対応の検討
- イ) 施設サービス計画の作成に参加
- ウ) 各種マニュアル、様式等の見直し
- エ) 適切な福祉用具等の選定
- オ) 定期回診を行い、状態の把握及び早期治癒を図る。

### 4 褥瘡発生予防及び治療の対応

褥瘡発生予防と早期対応のため、以下によって対応します。

#### ①リスク評価

早期の対応を行うため、以下の方法を用いて、褥瘡発生のリスクを評価し、ハイリスク者を抽出します。

#### ◎評価方法例

OHスケール

#### ②褥瘡発生予防及び治療の実施

診療計画書に従って行います。

### 5 褥瘡発生予防に関する各職種の役割

(施設長)

#### 1) 褥瘡発生予防の総括

(ユニットリーダー)

- 1) 褥瘡対策委員会における責任者
- 2) 褥瘡発生予防の総括管理補佐
- 3) 外部専門機関との連絡調整

(医師)

- 1) 定期的な診療・処置方法の指示
- 2) 協力病院との連携を図る

(看護職員)

- 1) 医師または協力病院との連携
- 2) 褥瘡処置への対応
- 3) 褥瘡ケア計画の作成と経過記録の整備
- 4) 個々に応じた体位変換、安楽な座位確保の工夫
- 5) 褥瘡発生予防の計画立案
- 6) 職員への指導

(生活相談員)

- 1) 褥瘡ケア計画に基づくチームケア
- 2) 外部の専門機関との連携
- 3) ご家族への対応
- 4) 褥瘡発生予防の取り組みと体制づくり

(栄養士)

- 1) 褥瘡の状況把握と栄養管理
- 2) 栄養ケアマネジメントにおける状態の把握と利用者の管理
- 3) 食事摂取低下に伴う栄養保持の工夫
- 4) 医師・看護職員等との連携
- 5) 職員への指導

(介護職員)

- 1) きめ細かなケアと衛生管理に努める
- 2) ケア計画に基づく排泄、入浴、清潔保持
- 3) 個々に応じた体位変換、安楽な座位確保の工夫
- 4) 褥瘡の状態観察と記録の把握
- 5) 苦痛を排除する精神的緩和ケアとコミュニケーション
- 6) 褥瘡発生予防の取り組み

## 6 専門家との連携

より質の高いケアを目指すため、内部のスタッフだけでなく、外部の医療・介護・介護機器等の専門家と積極的に連携し、スキルアップを図ります。

## 7 職員に対する教育・研修

より質の高いケアを提供するにあたり、基礎知識と技術を身につけることを目的として、委員会を中心とした施設内研修会、勉強会を開催するとともに外部研修会への積極的参加を図ります。

- ①定期的な教育・研修（年1回以上）の実施
- ②新任者に対する褥瘡発生予防の教育・研修の実施

③その他必要な教育・研修の実施

8 褥瘡発生予防に関する指針の閲覧について

この指針は、当施設内において、いつでも閲覧できる。

附 則

この指針は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この指針は、令和6年5月1日から施行する。